



ほうき 議会だより

第61号

2020年
4月25日



おもな内容

- 令和2年度一般会計予算…………… 2～3ページ
- 令和2年度当初予算に対する質疑…………… 4ページ
- 令和元年度一般会計補正予算…………… 5ページ
- 全員協議会…………… 6ページ
- 陳情、発議案、議会構成…………… 7ページ
- 一般質問…………… 8～15ページ
- 議会の虫めがね、編集後記…………… 16ページ

人の動き

	令和2年4月1日現在	前年同月比
人口	10,836人	△100人
(男)	5,177人	△52人
(女)	5,659人	△48人
世帯数	3,850世帯	19世帯

一般会計当初予算を可決

総額73億1,500万円、対前年度比4.59%の減



溝口インター情報発信施設整備事業
(鬼トイレの改修工事着工)
960万円



岸本福祉センター
福祉棟空調改修事業
1億1,660万円



防災広場整備(小町地区)(新規)
事業 5,600万円



青雲寮改修工事
4,190万円



「鬼の館」長寿命化等改修事業
設計着手(新規)
930万円



荒廃農地防止事業(新規)

令和2年度 伯耆町

主な事業



主な議案の採決結果 (○賛成 ×反対)

3月19日

議案番号	件名	審議結果	長谷川 満	森下 克彦	杉本 大介	乾 裕	杉原 良仁	一橋 信介	渡部 勇	勝部 俊徳	細田 栄	大森 英一	幅田 千富美	永井 欣也
14	伯耆町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
17	伯耆町企業等立地促進条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
20	伯耆町水道事業給水条例の一部改正について	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
25	令和2年度伯耆町一般会計予算	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
26	令和2年度伯耆町町営公園墓地事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	令和2年度伯耆町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
28	令和2年度伯耆町地域交通特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	令和2年度伯耆町国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
30	令和2年度伯耆町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
31	令和2年度伯耆町水道事業会計予算	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
32	令和2年度伯耆町丸山地区専用水道事業特別会計予算	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
33	令和2年度伯耆町下水道事業会計予算	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
34	令和2年度伯耆町浄化槽整備事業特別会計予算	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
35	令和2年度伯耆町索道事業特別会計予算	原案可決	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○

表決は、幸本議長を除く12人で行います。

令和2年度

一般会計ほか当初予算に
4議員が質疑！

乾 裕議員

任意予防接種助成事業

乾 ロタウイルスワクチン接種が本年10月より法定接種となる。本町の対応は。

健康対策課長 2月1日以降生まれの赤ちゃんについては、4月に1回目を接種することは可能。

周知については、対象者に郵送で個別通知し、町内の医師との意見交換の中でも説明するほか、新生児訪問等で漏れのないよう努める。

鬼の館長寿命化等改修事業

乾 新年度は設計に着手するが、多目的トイレとグラウンドからの導線の考え方は。

教育次長 障がい者に配慮した多目的トイレの整備を行う。鬼の館の玄関前を拡張するため既存の階段等を撤去し、グラウンドの一部を盛り土して段差を解消したい。



鬼の館

細田 栄議員

岸本保健福祉センター空調改修工事監理委託料

細田 福祉棟の空調設備改修の工事監理費は純工事費の何%か。

福祉課長 工事監理費は5・7%。設計監理費は合計で10・9%である。

細田 設計費より監理費が高い理由は。設計を発注した業者に工事監理を随意契約で発注するのが一般的。どうされるか。

福祉課長 設計費は予算額よりかなり低い額で発注した。契約方法は今後検討したい。

細田 工事監理契約の時期は工事入札の前か後か。
福祉課長 工事入札と同時にしたい。

細田 工事監理の起工を設計額で積算したら過大設計になる。入札後、工事費が確定してから起工すべき。

副町長 今後、指名審査委員会で検討したい。

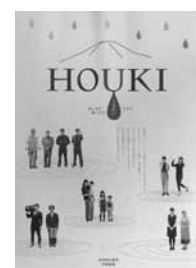
大森 英一議員

総合計画作成事業（提案理由含む）

大森 一般会計予算提案理由の中で、「持続しうる社会構造の構築という課題に工夫、知恵、協力で前進する」とあるが、課題である少子高齢・過疎化・ネット社会対策として、基本となる「町民規範、モラル、人権」の言及がない。

次期総合計画に「町民規範、モラル、人権」について織り込まれるか。
町長 現総合計画に同趣旨の内容が含まれており、重要なポイントである。

議会基本条例により総合計画は議決事項であり、十分協議していただきたい。



町政要覧

永井 欣也議員

荒廃農地防止事業

永井 「中山間地域直接支払制度」の集落協定農地から除かれる農地が荒廃しないよう保全・管理する農業団体に補助金を交付する事業とは。

産業課長 前4期対策移行時に除外された農地が57haほどあった。鳥獣被害、病気の温床で、草刈り等保全により、防ぎたい希望の集落等に助成したい。

高校生通学助成金

永井 通学費月額7千円を超える部分を補助する県事業に加え、町内全ての高校生に年額1万円の

交通費を助成する事業創設の考え方は。

教育次長 本町の県制度の補助事業対象者は少なく、子育て支援の観点からも、自転車通学等も含め、全員対象の支援が必要と考えた。

教育長 高校生の範囲については、県の基準に依じた対応をしたい。

消防・防災対策事業

永井 「伯耆町の防災計画」及び「職員初動マニュアル」を改訂する委託料計上の考え方は。

総務課長 専門性をもった業者の力を借り、近年の災害状況や法改正などを盛り込む。パブリックコメントを求め、防災会議に諮る。

図書館等施設整備事業

永井 図書館システム及び関連機器更新事業におけるソフトウェア等の選定で重視したのは。

教育次長 今回の更新はOSのバージョンアップであり、ソフトウェアもこれに合わせた。新たな機能はない。

令和元年度 一般会計補正予算（第5号）

9,200万円を減額し
補正後総額76億9,800万円に

歳入：臨時財政対策費を 1億1,300万円

歳出：学校ICT環境整備事業 8,200万円



学校内の通信環境整備（イメージ）

歳入の主なもの		歳出の主なもの	
公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費国庫補助金	4,000万円	企業誘致推進事業（雨水排水施設工事請負費）	700万円
国土調査事業補助金（国土強靱化分）	1,900万円	橋梁改修工事費	1,000万円
臨時財政対策債	1億1,300万円減額	地籍調査事業（国土強靱化分）	270万円
		学校ICT環境整備事業に係る校内通信ネットワーク整備工事費	820万円

3月6日原案のとおり可決された。
主要な補正は次のとおり。
補正後の予算総額は76億9,800万円。

主な議案の採決結果（○賛成 ×反対）

3月6日

議案番号	件名	審議結果	長谷川 満	森下 克彦	杉本 大介	乾 裕	杉原 良仁	一橋 信介	渡部 勇	勝部 俊徳	細田 栄	大森 英一	幅田 千富美	永井 欣也
1	業務委託契約の締結について（学校給食調理等業務）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	令和元年度伯耆町一般会計補正予算（第5号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	令和元年度伯耆町地域交通特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	令和元年度伯耆町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	令和元年度伯耆町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	令和元年度伯耆町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	令和元年度伯耆町索道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

表決は、幸本議長を除く12人で行います。

みんなが知りたい 全員協議会

3月定例会関連の全員協議会は、2月28日と3月18日の2日間開催。
3月定例会に上程される議案等の協議を町執行部とともに行った。
その主な協議事項は、次のとおりです。

- 大山ハムファクトリー(株)大山工場進ちょく状況
- (1)建設計画概要
 - ・伯耆町須村に建設(写真美術館隣接地)
 - ・投資額 約33億円
 - ・操業開始 令和3年6月(見込み)
 - ・雇用計画 約60名
 - (米子工場からの異動者を含む。)
 - ・工場 3,835㎡
 - ・直売所 354㎡
 - ・構造 鉄骨、地上2階建



大山ハムファクトリー(株)大山工場(須村)の完成予想図

●防災広場整備事業

小町地区10ha

- (1)防災広場の整備
 - ・小町地区に整備 約10ha
 - ・鳥取県西部には、公共の建設発生土(残土)の処分場がないため、(公益財団法人)鳥取県建設技術センターが建設残土受入地を開設、運営し、事業完了後には「防災広場」として町に造成地を引き渡し、それを防災広場として整備するもの。
 - (2)埋立量 約75万㎡

●副町長の選任意意

- 副町長に阿部 泰氏(65歳・古市・再任)を選任することに同意した。任期は、4月1日から4年間。

●教育委員会教育長の任命同意

- 教育長に箕浦 昭彦氏(61歳・大殿・新任)を任命することに同意した。任期は、4月1日から令和4年2月17日まで。

なお、後藤 弥教育長

は、任期を残して9年間に及ぶ教育長をこの3月末日をもって勇退されました。

学校教育の進展と学校施設整備の拡充等に多大なご尽力を頂きました。

●人権擁護委員の候補者の推薦について、石脇 昭弘氏(67歳・大殿・新任)を適任とすることとした。

任期は、この7月1日から3年。

●伯耆町職員採用試験の予定(令和3年4月1日採用)

- (1)一般事務
 - ・資格要件 鳥取県内在住(出身者を含む。)、昭和60年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方。

(2)保育士

鳥取県西部市町村内在住(出身者を含む。)(昭和60年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方、保育士

の資格を有するか、令和3年3月31日までに取得見込みの方。

(3)募集方法

西部町村会の町村資格試験により実施

(4)募集時期と試験時期等の詳細は、町広報、町ホームページを参照。

●第2期伯耆町子ども・子育て支援事業計画

- (1)計画期間 令和2年度から令和6年度までの5年間。

(2)子ども・子育て支援法第61条に基づく計画。

●伯耆町スポーツ推進計画(第2次)

- (1)計画期間 平成31年度から令和5年度までの5年間

(2)町総合計画及び町教育振興基本計画のスポーツに関する施策をより具体化するための計画。



4月1日、産業課と商工観光課を統合し本庁舎2Fに「産業課」としてスタート!

みなさんからの陳情・発議案は次のとおりとなりました

年	発議番号	件名	議決日	審議結果	長谷川 満	森下 克彦	杉本 大介	乾 裕	杉原 良仁	一橋 信介	渡部 勇	勝部 俊徳	細田 栄	大森 英一	幅田 千富美	永井 欣也
令2	発議案第1号	伯耆町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	令2. 3. 19	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
令2	発議案第2号	社会保障制度の充実を求める意見書について	令2. 3. 19	原案否決	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×

新しい議会構成（一部議会構成を改編）

（令和元年5月9日改選 任期：令和3年4月30日まで）

令和2年3月19日、細田議員が監査委員に就任。大森議員が議会運営委員長に、森下議員が教育民生常任委員会副委員長に、議会改革調査特別委員会の委員長に杉本議員が副委員長に乾議員が就任しました。

議 長	幸本 元
副 議 長	永井 欣也
監査委員	細田 栄

常任委員会

委員会名	委員長	副委員長	委 員
予算決算等常任委員会 (13名)	勝部 俊徳	幅田千富美	全 議 員
総務経済常任委員会 (6名)	渡部 勇	長谷川 満	永井 欣也 乾 裕
教育民生常任委員会 (7名)	一橋 信介	森下 克彦	幸本 元 杉原 良仁
議会広報常任委員会 (6名)	長谷川 満	乾 裕	永井 欣也 杉本 大介

議会運営委員会

委員会名	委員長	副委員長	委 員
議会運営委員会 (5名)	大森 英一	渡部 勇	勝部 俊徳 一橋 信介 長谷川 満

※議長、副議長はオブザーバーで出席する。（構成は各常任委員長）

特別委員会 平成30年6月20日設置

委員会名	委員長	副委員長	委 員
議会改革調査特別委員会 (13名)	杉本 大介	乾 裕	全 議 員

選択的夫婦別姓の導入など、一日も早い民法改正を求める意見書(要旨)

現行の民法では夫婦別姓での婚姻が認められないため、意に反した改姓、通称使用などによる不都合も生じている。

平成27年12月、最高裁判所は夫婦同姓の強制は合憲としながらも、制度のあり方については国民の判断、国会に委ねるべきだと強調しており、本件の制度化について早急に国会の対応を求める。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和2年3月19日

＜提出先＞
衆議院議長 } 様
参議院議長 }

鳥取県西伯郡伯耆町議会

一般質問 町政を問う！

一般質問とは、議員が町長等（執行機関）に対し、町の行政全般について執行状況や将来の方針等を問うものです。

基本ルール

- ・質問要旨は事前に通告
- ・持ち時間は1人60分
- ・町行政に関係があるもの

7人の議員が一般質問を行いました。

伯耆町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。
臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしています。

令和2年3月16日 実施

ページ	主 な 質 問 事 項	質問議員
9	1. 新型コロナウイルス対策について 2. 災害時の移動弱者の対応について	乾 裕 
10	1. 各消防団の消防ポンプ格納庫周辺の除雪について 2. 人口減少社会に備えて何をするべきか 他	細田 栄 
11	1. 「メタボ対策」より、「高齢者の虚弱者対策」を急げ 2. 「特色ある学校づくり」で、さらなる「学習環境の向上」を目指せ	勝部 俊徳 
12	1. 写真美術館を通年開館することについて 2. 公立・公的病院の再編統合リストの公表について	森下 克彦 
13	1. 青少年の社会参加について	大森 英一 
14	1. 地域活性化について 2. 学校教育について	永井 欣也 
15	1. 全世代型社会保障改革が町民に与える影響について	幅田千富美 

スマートフォンなど携帯電話で一般質問の映像が流れる
youtubeの二次元バーコードはこちらです。



町政を問う

新型コロナウイルス感染症対策でマスクが足りない

3月19日
追加答弁
町 長

総務省からの強い要請もあり備蓄マスク5万枚のうち医療・介護施設に2万枚を配布する

町長 基礎自治体による防疫措置は力不足であり、基本的には国レベル、また、世界的な防疫衛生の取り組みにより早期に感染拡大を止め、終息に向かうことを期待したい。

日常生活の中で、拡大阻止をする。身の回りのできる衛生管理、手洗い、うがいなど注意喚起を行っている。町内の宿泊施

乾 今般の新型コロナウイルスについてWHOは11日パンデミック（世界的流行）を表明し、国内でも多くの感染者が発症し大問題となっている。本町においても3月3日から小中学校の休校、健診など必要不可欠な事業以外のイベント等の中止、縮小などの対応が図られている。今後の対応について伺う。



乾 裕

災害時の移動弱者対応を問う

総務課長

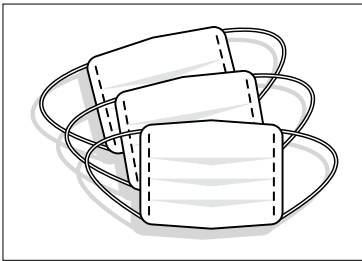
要支援者避難時の人的な対応を想定
集落防災活動促進事業で担架、車いすなど、
購入補助率50%（上限10万円）を実施

設等にも影響が出ている。国の緊急支援対策などを紹介している。

教育長 現段階で県内で発症者が出ていないが、子どもたちの心身のストレスもたまっている。

学習の遅れを取り戻すなどのねらいで町内の小中学校の授業を再開する。

乾 今や町内外を問わずマスクや消毒液が不足している。特に、在宅医療、介護施設においても衛生物資が不足している。配



マスク不足の早期収束を！

布などの要請があれば対応できるのか。

町長 物資統制等、国から要請があれば対応を考えるが、できることには非常に限界がある。

乾 周辺町村で集団感染が発生した場合は。

町長 状況を見極め、感染リスクが高まればこれまでの対策をより一段と強化する。

乾 災害時の移動弱者対策は。

総務課長 要支援者の避難時の人的対応を想定。集落防災活動促進事業で担架・車いすなど、購入補助率50%（上限10万円）を実施している。

乾 災害時に、車いすでの避難を余儀なくされる移動弱者がスムーズに避難できる移動補助装置は積雪や段差、坂道などでも軽い力で引く張ることができる。介助者の負担軽減にもつながる。

町長 介助者が車いすの後から要支援者の状態も確認しつつ、安全に移動することが肝だ。

車いすを前から引く張ることについてもっと関係者からも情報収集し、安全性も確認しないといけない。



けん引式の車いす移動補助装置

町政を問う

消防分団格納庫周辺の除雪を

町長 分団との協議や集落除雪と合わせて検討する



第4分団車庫（八郷）

細田 緊急時に団員は自家用車で駆けつけるので、駐車スペースも除雪が必要である。
消防団員の負担軽減から道路と一体的に機械除雪ができないか。



細田 栄

町長 道路除雪は、業者委託しており除雪機械が大きい、集落内除雪は地元農家のトラクターによる除雪を依頼しているの
で、来年に向けて消防団地元とも協議したい。

細田 人口減少社会に突入し、平成17年合併時は1万2,477人であったが現在は1万858人と1年当たり約百人ずつ減少している。
世帯人員は合併時の3・3人から2・8人に減少し、全住民の平均年齢は51歳と高齢である。人口減少と共に町税も減少するのではないか。

住民課長 町人口は減少傾向にあり住民税は、緩やかな減少傾向である。固定資産税は新設企業の予定もあり、償却資産が増加する年もあるが、全体的には緩やかな減少が続くものと思われる。
細田 人口減少社会を見据えた堅実で「住んでよかった」と思えるまちづくりを進めるためにどのような方針か。「コンパクトシティ」の手法を検討する考えはないか。



こしき敬老祝賀会

町長 人口減少と対決姿勢ではなく、急激な人口減少は避ける。
本町の人口動態は自然減（出生者より死亡者が多い）が主な要因であり社会増減はバランスが取れている。
高齢者の方が引きこもらないよう地域コミュニティを強くしていただく子育て環境を整えるなど生活の質が向上するよう努めたい。
コンパクトシティについては住居を集約化することについては現実的ではないが、公共施設、生活関連施設が分散しないよう注意したい。

河床整備、樹木の伐採

細田 総務省は、河川やダムの中に堆積した土砂を除去した自治体に対し令和2年度から5年間、事業費全額を地方債の対象とし返済額の7割を交付税算入するとしている。
日野川をはじめ野本川、別所川、清山川、野上川など必要な整備箇所を国・県に要望しないか。

町長 本町の主要河川は、ほとんどが国、県の管理河川である。特に日野川の河床整備は近年進んでいる。

国土強靱化3か年計画の延長を希望している。
県では昨年の補正予算で10億円予算措置がされており、本年2月の県政に対する要望事業でも提出しているので、積極的に対応したい。

人口減少社会に備えて何をすべきか
町長の生活の質が向上するよう努めたい

町政を問う

フレイル（高齢者の虚弱）予防に「モデル地区」を募り、「フレイル町民サポーター」の養成を！

町長 大いにあり得る。
・・・「運動、食事、精神衛生」がセットになることが大切



子ども体力向上事業（溝口保育所）

勝部 フレイル（虚弱）予防への本町の対応は、**健康対策課長** 元氣アップ教室、まめまめクラブなどを開催し、対応。
勝部 フレ・フレイルの把握状況は。
健康対策課長 生活機能アンケートをとり、フレイル予防対応をしている。

ユータによるシステム診断の導入を考えないか。
町長 可能性としては、「ある」と思う。
フレイルは、自己診断も必要。
勝部 フレイル予防のモデル地区を募り、フレイル町民サポーターを養成し、徐々に全町的にフレイル予防対策を構築して



勝部 俊徳

フレイル（虚弱）のコンピュータによるシステム診断の導入を！

町長 可能性としてはある。
フレイルは自己診断も必要

各学校の教育目標や校訓は

教育次長 岸本中学校の校訓は「至誠」

・・・自分自身に誠実に向き合う

はどうか。
町長 大いにあり得る。
運動、食事、精神衛生などをセットになることが大切である。
勝部 健康寿命延伸のためには、いまやメタボ対策より「フレイル予防対策」の方が大切なのではないか。
町長 高齢者には、カテゴリー別の健康づくり対策が効果的だと考える。
勝部 創意工夫して国際社会などにはばたくための特色ある学校づくりは、**教育長** 地域とともにある学校としてのコミュニティースクールなどを実施している。

勝部 優れた外部講師の招へいをしてはどうか。
教育次長 トップアスリート活用事業（県）にも、手上げてみたい。



岸本中学校の3年生が、島根大学の学生や地域みなさんと積極的な意見交流

勝部 各学校が設定する生徒像は。
教育次長 岸本中学校の校訓は「至誠」。
これは、自分自身に誠実に向き合うことである。
勝部 英語検定受検補助金の執行状況は。
教育次長 岸小9名、八

小1名、岸中16名、溝中5名の計31名。
補助金は、約12万円。
勝部 英検3級の取得率50%以上の実現は。
教育長 CEFRA「A1」相当、英検3級同等の力のある本町中学生は、その総数の約46%いる。

町政を問う

植田正治写真美術館を通年開館しては

教育長 12月は開館する方向で検討



植田正治写真美術館

森下 近年の降雪量を見れば、通行の支障も少ないので、12月・2月を休館としている写真美術館を開館してはどうか。町有財産の有効活用の観点から、また、観光、芸術文化事業の高場のために、入館者数の増加につなげるべきではないか。



森下 克彦

公立西伯病院の再編・統合計画の影響は

町長 医療機会の確保・持続に期待

教育長 通年開館する場合の person 費等の経費を試算し検討はしているものの、冬季入館者は多く見込めず休館しているが、令和3年度に隣接地に大山ハム工場、直売所が進出するので、お歳暮時期となる12月は開館する計画である。

公立西伯病院の現状等

森下 国は、昨年9月、一方的、機械的に全国の3分の1に相当する424病院を名指しし、再編・統合プランを再検証すべきとしてリストアップした。

県内では4病院（西伯病院・日南病院・済生会境港病院・岩美病院）がリストアップされた。身近な所で、命と健康を守

つてくれる病院が廃止、縮小になるのではと、大きな不安感を招いている。そのうち、南部町立西伯病院は近接しているの

の連携が行われたり、精神疾患者の相談、診断、入院に対応されている。

町長 地域医療のあるべき姿として、医療機会の確保、持続されることを期待したい。

健康対策課長 通院件数は508件、入院件数は30件。

森下 医療の面では、後期高齢者保険、健康保険の加入者の利用もあると思う。

西伯病院は、本町も参加する南部箕蚊屋広域連合圏域内の病院であるが、通院・入院以外でも町民はお世話になっているのでは。

健康対策課長 認知症対策で地域包括センターと

町長 地域での医療機会は確保されるべき。新感染症の発生という新たな状況をも踏まえた国民的議論が必要である。



南部町国民健康保険 西伯病院

町政を問う

地域課題に青少年のアイデアを

教育長 地域とともにある学校づくりを進めている



オールジャパンジュニアトライアスロン in 伯耆

大森 過疎化等が進む本町にあって、中・高生の社会参加を期待したいが、どのような取り組みがあるか。

教育長 「地域とともにある学校づくり」を進めている。



大森 英一

青少年の郷土愛育成を進めるべきだ

町長 ふるさとキャリア教育を発展させたい

教育次長 地域から支援を受けるばかりではなく、中学生では地域や本町主催の行事、例えばジュニアトライアスロンの運営補助や盆踊り大会のやぐら設置と片付け。また、小学生の夏休み学習塾で

の指導などまた、高校生については、伯耆町高校生サークルを組織し、きないや祭りでの出店、成人式の受付、フィットネス、パル主催イベントのボランティアや企画・活動など、地域貢献している。

大森 中・高生の反応はどうか。

教育次長 楽しさもあるが、地域の方の感謝の言葉や行事の成功による自己有用感を感じている。

大森 地域参加で課題となるものがあるか。

教育次長 中学生の地域貢献には多くの取り組みがあるが、高校生の育成が課題。要因として、通う学校が違い、生徒同士の関わりが少ないことや町としても地域参加を促す機会を持ちにくい状況。

大森 中・高生にとって郷土愛の育成という経験は、地域社会の要請でもあり貴重である。もっと、まちづくりに参画してもらう環境づくりなど、対策はないか。

教育長 中・高生のみならず、保・小学生を含め



地域参加で田植え

町長 成人以降の若い世代には、就学・就業と、それぞれの本分を果たしてほしい。学業であれば知識・技能の習得。就業であれば、社会を構成する役割としてスキルを上げて生産性を高める努力が求められる。今の社会の状況、課題、政治などに対し、展望を持つ力を養うことが第一と考える。

た子供たちには、社会参画を通した楽しさややりがいを感じてもらいたい。一方、大人には地域の担い手を育てるといふ観点を持って接してもらいたい。

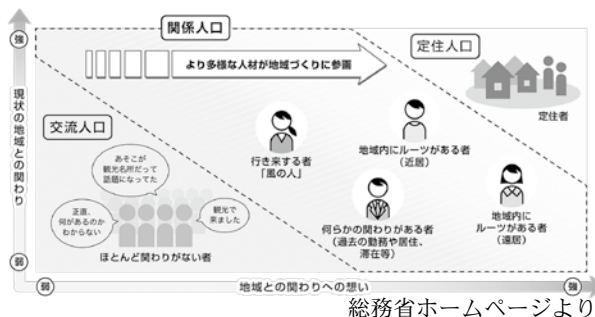
って故郷を支える人材を育てていきたい。

大森 本町の次世代を担う青年層の活発な社会活動・貢献を期待したいが、町長が考える青年の役割について考え方は。

町政を問う

関係人口を増やすことの本质は

町長 意思疎通があり相互にプラスになるのがポイント



永井 総務省は「関係人口」の創出、拡大を2020年度からの地方創生総合戦略の柱に据える。

地域と多様に係る者を担い手として期待し、増加を支援する施策をどのように受け止めるか。



永井 欣也

地域活性化について

永井 総務省は「関係人

20年度からの地方創生
総合戦略の柱に据える。

地域と多様に係る者を担い手として期待し、増

加を支援する施策をどのように受け止めるか。

新しい教科書やICT環境への対応は

教育長

円滑な実施に向け実践的な研修を重ねている

町長 本町の次期総合計画等に一定程度盛り込んで検討を加えるが、実態

との乖離が起きないように、そして地に着いたものとなるよう町民アンケートなどを踏まえ取り組み。

永井 日光、二部地区の町外自治会あるいは学生等との地道な交流の継続から生まれるものは、また、行政に期待されることは。

町長 相互理解、相互にプラスになるのが交流のポイント。行政に期待されるのはコーディネートであり、公民館、集落支援員などの活動を通じ支援する。

永井 新年度から産業課と商工観光課が統合される。農業と観光資源を一体として推進すること

「関係人□」の間□を広げることにつながらないか。

町長 意図するところであり、生産者と実需者が互いに知る機会をつくることが大事と思う。また今後のワーケーションなどの動きにも目配りできるように組織にしたい。



義方公民館祭に出店

学校教育について

永井 学省が「G-I-G-Aスクー

「ル構想」を発表した。そのねらいと本町の対応は、

を生きる子ども達に、ICTを基盤とした先端技術を効果的に活用できる力を身につけさせる構想

教育次長 本町では令和

2年度中に各中学校区でネットワークシステムを再構築。端末は県の共同調達の方向性を踏まえ、順次導入を進める。

永井 新年度は新学習指導要領の実施や教科書が改訂される。新しい教科書やICT環境への慣れなどの対応は。

教育長 新学習指導要領は2年半前に公表され、研修を重ねてきた。小学校の英語も先取り実施しており、混乱なく移行できる。プログラミング教育についても、各校1人



教育長 授業等での効果的な活用には先生方の理解が大切。研修の必要性や専門的なICT支援員の力や協力も必要と考える。まず現場の先生方とよく協議したい。

以上の教員が実践的研修を受けて円滑な実施ができる。

永井 今後、年次的にはパソコン配備が進められるが、スムーズに運用されるために支援策が必要ではないか。

や専門的なICT支援員の力や協力も必要と考える。まず現場の先生方とよく協議したい。

文部科学省ホームページより

※GIGA : Global and Innovation Gateway for All の略

町政を問う

全世代型社会保障改革が町民に与える影響は

町長 詳細の具体的な方針は未定であり影響は不明



幅田千富美

保育行政に与える影響は

町長

公定価格は、積み上げ方式を維持する

幅田 安部首相が議長で協議が進む「全世代型社会保障検討会議」について、全国知事会、市長会、医療介護団体、後期高齢者連合会協議会等も負担増中止を要求している。

町長の認識と対応について問う。

年金への影響、減り続ける年金、受給は70歳からの選択、

①マクロ経済スライドによる削減が2046年度まで調整が続けば基礎年金水準はいくらになるか。

②本町における受給者数と年金総額、その内月8万円以下の人数、国民年金だけの人は何人か。

住民課長 ①令和2年は令和元年と比較し0.2%、年額1,600円の増。

2046年までの所得

代替率は51.9%。
②平成30年度で4,520人、総額約40億円。米子年金事務所に確認したが、そのほかは不明。

医療・介護の影響

幅田 後期高齢者医療保険制度窓口負担原則2割、介護利用料2割負担、要介護1、2の保険給付外し等の影響は。

健康対策課長 今夏の最終報告に向けて協議中であり、基準、対象者等が決まっていなかったため影響は、不明。

幅田 国保行政に対する影響
①町の保険行政を国が採点する保険者努力支援制度の見解は。

②税負担軽減のため、町が一般会計からの繰り入

れに国がペナルティをかけるが、町独自減免で子どもの均等割りを多子、ひとり親、障がい児・者世帯など、特別事情がある世帯減免のための繰り入れは可とされる。その取り組みが広がっているが本町はどうか。

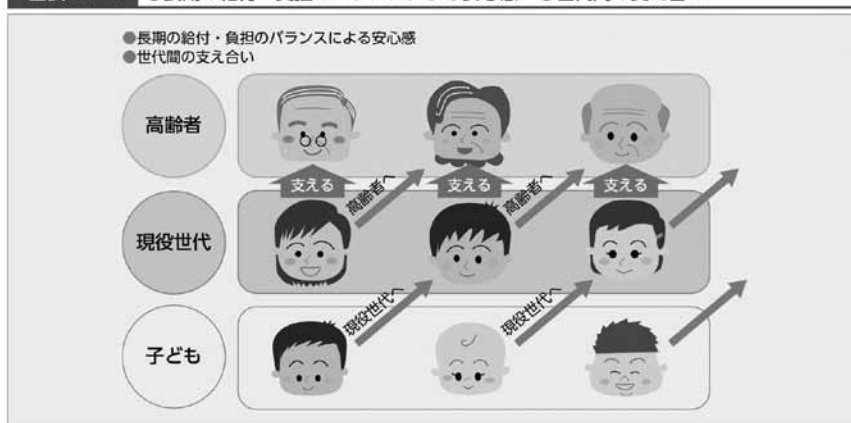
町長 ①執行する立場からあり得ることだが、行き過ぎはどうかと思う。
②町独自の減免制度を創設する考えはない。

幅田 保育行政に対する影響は。
運営難、保育所、保育士不足を一層深刻にする公定価格の引き下げの影響、各保育所運営、改善策について問う。

町長 公定価格は、積み上げ方式を維持するとしており、会計年度任用職員制度によって保育士の

量を確保するとともに質の向上に努める。

図表3-4-6 ●長期の給付・負担のバランスによる安心感 ●世代間の支え合い



(平成24年 厚生労働白書から)



新鮮農産物づくりと販わいづくりで、生きがいきり！ とれたて市 岸本農芸クラブ



元会長の野坂明典さん

3名の日当や、運営維持費に充てています。10年前に購入したバーコード

質問 発足のきっかけは。
野坂さん 減反政策により水田を転作して、平成10年10月から、会員15名（現在13名）でスタートしました。最初は無人市で細々とやっていましたが、平成14、5年に電柱などを譲ってもらい、自分たちの手で建物を作りました。



岸本駅にほど近い踏切のそばで運営されている、「とれたて市」（主体、岸本農芸クラブ）を取材。元会長の野坂明典さんにお話をうかがいました。

質問 継続の工夫は。
野坂さん 商品の値段は、各自で自主的に付けてもらい、手数料として売上の15%をいただきます。その手数料で、レジ係のパート



質問 扱っている品は。
野坂さん 会員さんの作っている花、野菜、果物、穀物。それから、地元事業者さんの商品の委託販売もしています。春秋の彼岸には、花、しぶき。盆には盆花がよく売れ、野菜は有機栽培の物が主で、有機栽培と特裁推進サポーターにもなっています。

質問 やりがいは。
野坂さん 自分の作ったものが、目に見えるところで売れることが、励みになり、元氣が出ます。また、餅つきをしたり、畑にテントを立ててトウモロコシ祭りをしたり、イベントを開催して、多くの方で賑わい、盛り上がりを感じます。

対応レジを使っているの、月次・個人管理が随分と楽になりました。また、月1回の定例会では、食べ物を持ち寄っての戦略会議をしたり、年2回程度の日帰り研修旅行などが、会員の楽しみでもあり、継続の力になっていると思います。



とれたて新鮮な果物や野菜と嬉しいですね。そのためには、新しいメンバーも増やしたいです。すし、将来的なことを考えると、若い世代の方に加わっていただきたいです。

お詫びと訂正
第60号（2020年1月25日）16ページ 議会の虫めがね
名前の表記に間違いがございました。
松原茂氏↓松本茂氏
訂正をして、お詫び申し上げます。
広報委員会

とれたて市
所在地 岸本踏切横
定休日 毎週月曜日
営業時間 8:00～12:30



大人気の花

編集後記

首相官邸サイトで新型コロナウイルス感染症にならない予防策として「手洗い」の次に「普段の健康管理」も、とされています。

普段から十分な睡眠とバランスのよい食事、そして適度な運動を！ということでしょうか。

この新型コロナウイルスで、学校や地域の行事も吹き飛び、それどころか世の中、これまでの仕組みやシステムが、おかしくなってきたいます。

しかし、ここは、みんながガマンしながら英知を絞って、この難局を乗り越えたいものです。
（勝部 俊徳）

【編集】

議会広報常任委員会
委員長 長谷川 満
副委員長 乾 裕
委員 永井 欣也
委員 勝部 俊徳
委員 一橋 信介
委員 杉本 大介

「議会だより」に対するご意見をお待ちしております。

